

『株式会社アトレ』への社名変更について

東京圏駅ビル開発株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:小暮和之)は、2009年4月1日より社名を「株式会社アトレ」(英文表記:atre co.ltd.)に変更いたします。

なお、現在首都圏で展開中のショッピングセンターの名称は、「アトレ(10店舗)」「アトレヴィ(4店舗)」「ロンロン(3店舗)」で変更はございません。

当社は、1990年にJR東日本(東日本旅客鉄道株式会社)の駅ビル事業を担う戦略子会社として発足しました。当時は、ショッピングセンター(SC)事業、オフィスビル事業を核とし、直営店事業(化粧雑貨店シャン・ド・エルブ)を合わせた3つの事業を展開しておりました。しかしながら、オフィスビル事業については、2005年11月に会社分割し(株式会社ジェイアール東日本ビルディングが承継)、以後はショッピングセンター事業、直営店事業の開発・運営に専念しております。

核となるショッピングセンター事業は、『アトレ』の名称で、1990年のアトレ四谷の開業を皮切りにスタートし、アトレ新浦安、アトレ大井町が続いてオープンしました。その後、1997年10月のアトレ恵比寿の誕生を契機に、総合演出型の運営手法によりショップの個性と魅力を引き出す「プロデュース型運営」、ブランドイメージの構築やプロデュース型運営を実践していくための仕組み「アトレスタンダード」、エリア・駅利用客の生活シーンを捉えたマーケティング・マーチャンダイジング手法など、現在の開発・運営スタイルの基盤が整いました。その開発・運営手法は、その後の相次ぐ新規開発やリニューアル、合併店のアトレ化に活かされ、上野、品川、大森、目黒、亀戸などがオープン、アトレは計10店舗を数えるまでに成長しました。

また、この間小規模タイプの『アトレ』として、より地域に密着した、コンパクトながらも上質なライフスタイルを提案する『アトレヴィ』を立ち上げ、2005年6月にオープンしたアトレヴィ秋葉原を皮切りに、信濃町、五反田、田端の4店を運営しています。

さらに、2007年4月には株式会社吉祥寺ロンロン(吉祥寺店、三鷹店、西八王子店)を合併し、吉祥寺店については2010年春・夏のリニューアルオープンを目指し、大規模改装計画を推進しています。

このように、発足より20年足らずの間に、『アトレ』『アトレヴィ』は首都圏を中心に店舗数を拡大し、お客様やお取引先様にその名称も定着してまいりました。また、アトレブランドの構築・浸透を目的としたブランド推進を2008年より本格的にスタート、「アトレ理念(ブランドステートメント)」を新たに定め、「きらめく街ときめく暮らしの、はじまりに。」というブランドスローガンを、アトレで働く全クルー・全社員が共有し、「アトレ理念」の実現に向けた取組みを行っています。

今回の社名変更を機に、駅と街をつなぐ多彩なショッピングセンター事業を通じて、『アトレ』をより価値あるブランドへと育て、お客様と地域の皆さまから親しまれ信頼される企業として、新たな発展を目指してまいります。

1. 新社名

株式会社アトレ (英文表記: atre co.ltd.)

2. 変更日

2009年4月1日(水)

3. 新コーポレートロゴ

株式会社 アトレ

…和文ロゴ

atre co.ltd.

…欧文ロゴ

4. ショップロゴ(変更なし)

atré
atrévie

5. アトレの語源

『アトレ』の語源は「魅力」を意味するフランス語の‘attrait’。『アトレヴィ』の「ヴィ」とはフランス語で「生活・人生」。お客様に魅力的なライフスタイルを提案していきたいという思いをこめてネーミングしました。

6. アトレ基本情報(2009年4月時点)

会社所在地: 〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿 4-1-18 恵比寿ネオナート 6F

電話番号: 03-5475-8300(代表)

SC事業: 全20店舗(アトレ10店、アトレヴィ4店、ロンロン3店、その他3店)

直営店事業: 全22店舗(シャン・ド・エルブ16店、その他6店)

年間売上高: SC売上高約142,000百万円 直営店売上高約1,710百万円

※2009年3月期売上見込み

【本件に関するお問合せ先】

東京圏駅ビル開発株式会社 営業部 プレス担当: 藤本

E-mail: fujimoto@tokyoken.com

TEL: 03-5475-8520 FAX: 03-5475-8517

〒150-0013 渋谷区恵比寿 4-1-18 恵比寿ネオナート 6F